

2019年度 ボンド大学夏季英語研修報告書

2019年8月2日(金)～2019年8月31日(土)

参加人数 24名

2019年度 ボンド大学夏季英語研修 報告書 目次

1. (氏名は省略してあります)	26. ホームステイで印象に残ったこと、感想、来年度参加者へのホームステイに関するアドバイスなど
2. (学生番号は省略してあります)	27. ボンド大学への通学手段、時間、費用(AUD)
3. 性別	28. 通学方法はどのように確認しましたか？
4. 学年	29. ボンド大学の施設(gym, sports facility, library)を利用した感想
5. 参加プログラムを知ったきっかけは、何ですか？	30. ボンド大学の学生との交流行事(Afternoon tea with Bond University students)の感想
6. 2019年4月8日(月)の夏季英語研修説明会に参加しましたか？	31. Excursion 1(Jellurgal Indigenous Cultural Centre + Currumbin Wildlife Sanctuary)の感想
7. プログラムへの参加を希望した理由は何ですか？(複数回答可)	32. Excursion 2 (UGG Factory Tour + Sky Point)の感想
8. 自分のクラス(レベル)の名前	33. Excursion 3 (Mount Tamborine)の感想
9. クラスのレベルの満足度	34. 研修全体の費用について
10. プレイスメントテスト(クラス分けテスト)について	35. 研修中の食費に(オーストラリアドルで)大体いくら使いましたか？
11. プレイスメントテストは、どのように行われ、どのような問題が出題されましたか？	36. 食事は、どのような場所で何を食べましたか？
12. 授業内容についての満足度	37. 航空券、プログラム費用、保険、食費以外に(オーストラリアドルで)大体いくら使いましたか？
13. 授業はどのように進められましたか？どんな様子でしたか？	38. 上記は何の費用でしたか？具体的に書いてください。
14. よいと思った授業内容について教えてください	39. 日本から持参した電化製品を教えてください
15. 改善してほしいと思った授業内容について教えてください	40. 持参すればよかったと思ったもの(電化製品、その他のもの)
16. 研修期間(4週間)についての感想	41. 持参したが不要だと思ったもの(電化製品、その他のもの)
17. クラスが一番多い時は(自分を含め)何人いましたか？(クラスが途中で変更になった人は、長く在籍したクラスについて教えてください。18と19の質問についても同様)	42. レンタルWi-Fiを使用した感想
18. クラスに立教生は(自分を含め)一番多い時は何人いましたか？	43. 日本の家族、友人との連絡手段
19. クラスには、立教生の他にどのような国・学校の人が何人参加していましたか？	44. 自由時間(放課後、週末など)について
20. 滞在した家族の名前(姓)を教えてください	45. 危機管理(研修中、危険な目に遭ったこと、避けたほうがよいと思った地域や時間帯など)
21. ホストファミリーの家族構成	46. 他の学生に、本プログラムへの参加をすすめますか？
22. 現地でのホストファミリーとの連絡手段	47. 上記の回答(「すすめる」「すすめない」「どちらでもない)」の理由を書いてください。
23. ホストファミリー宅での時間の過ごし方	48. 来年度参加者へのアドバイス
24. 滞在した部屋について	49. 英語力について
25. ホームステイ中に起きた問題や困ったこと、その解決方法	50. 研修を通じて発見したこと、学んだこと、自分が成長したと思う点など

1. 氏名

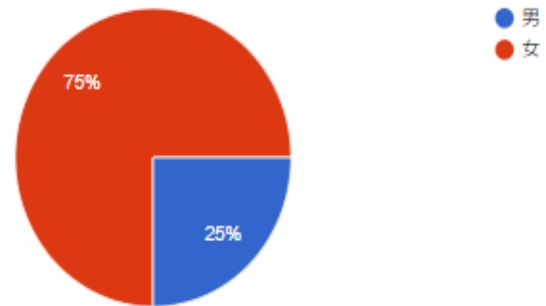
氏名は省略してあります

2. 学生番号

学生番号は省略してあります。

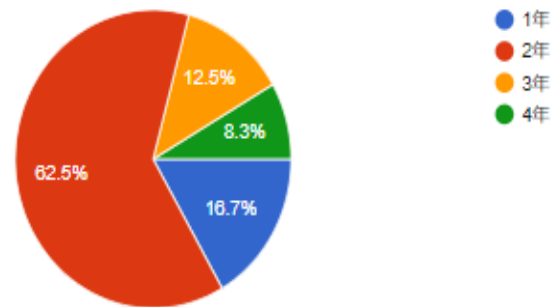
3. 性別

24 件の回答



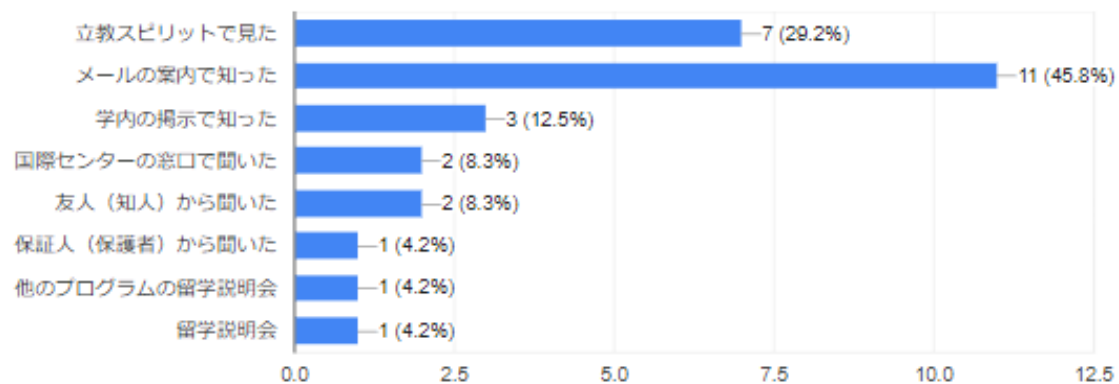
4. 学年

24 件の回答



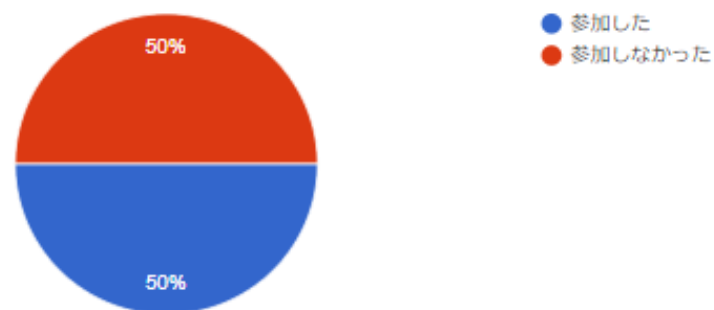
5. 参加プログラムを知ったきっかけは、何ですか？

24 件の回答



6. 2019年4月26日（金）の夏季英語研修説明会に参加しましたか？

24 件の回答



7. プログラムへの参加を希望した理由は何ですか？（複数回答可）

研修先大学のある場所(国)が魅力的または興味があった 12人

時期、期間が自分の都合に合っていた 12人

長期留学をする前に短期留学を試みたかった 12人

ホームステイを試みたかった 11人

研修先大学のある場所(国)が治安がよい 9人

研修内容(授業内容)が魅力的または興味があった 8人

保証人(保護者)にすすめられた 3人

費用が安い(妥当である) 1人

自由時間が多い 0人

8. 自分のクラス(レベル)は何でしたか？【クラス(レベル)が途中で変更になった人は、「○○から●●に変更」と入力してください】

レベル4.2

level3.2

3

5からスタートして先生の人数の都合で2週目から2週間の予定で5とAP5と6の統合クラスになって、最後の1週間は先生と話して5のクラスに戻らずにAP5と6のクラスで過ごしました。

2

level 4

レベル3

3,2

pre intermediate

3.2

intermediate (4.2)

レベル3

レベル3.2

2

4

4

2

3

3.2

2.5

2

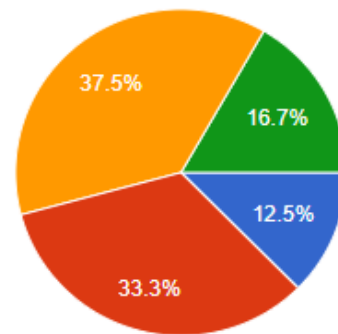
2

4

3.2

9. クラスのレベルの満足度

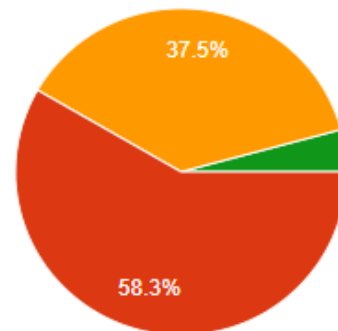
24 件の回答



- 満足した
- まあ満足した
- やや不満
- とても不満

10. プレイメントテスト（クラス分けテスト）について

24 件の回答



- とても難しかった
- やや難しかった
- やや易しかった
- とても易しかった

11. プレイメントテストは、どのように行われ、どのような問題が出題されましたか？

文法問題をやりながら1人ずつスピーキングテスト

筆記試験と簡単な口頭試験

筆記試験は簡単なレベルからちょっと難しいレベルまで幅広く、文法と短い文章の読み取りが出た。口頭試験は前半に時間をかけ過ぎて、後半の人(自分も)にかける時間が少なく雑だと思った

文法とスピーキング

文法（時制とか分詞を3択で選ばせる問題）と簡単な面接（大学で何を勉強しているかを話しました。）

文法問題と先生とのスピーキング

文法問題が出題された。テストと同じ教室でスピーキングテストを実施していたのだが、私の席のはほぼ真横で行っていたためにテストに集中することが困難であった。

会話テストと筆記テストがあり、筆記テストは文法問題を中心に問題が出ました。会話テストは担当の先生と軽く会話する程度のものでした。

適当に大きなテーブルを囲み、座り、そこでテスト。問題内容は、大学受験で知っていなければならない基礎的なこと

文法とスピーキングのテスト

1つのテーブルを複数人で使い、文法問題を解いた、また軽いスピーキングテストも行った

小教室でインタビュー試験も同時に行われた（筆記中に呼び出し）

空欄にあてはまる英単語を書くライティングと、先生と話すスピーキング

文法を中心とした筆記テスト、担当の方と30秒ほどの英会話（話題は趣味や海外渡航経験）

教室で、ペーパーテスト

マーク式の文法問題とスピーキングテスト

grammar と speaking

単語の理解の問題や時制などのテストで学校ごとに教室で行った。

筆記と会話。筆記を解いているあいだに1人ずつ会話を行う形式。

冠詞

教室でみんなで受けた。文法など

文法問題と先生との会話

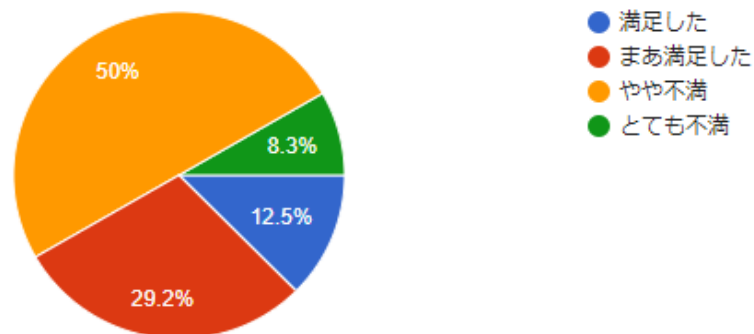
スピーキング、リーディング ポキャブラリー

IELTSの文法問題とスピーキング1分

文法

12. 授業内容についての満足度

24 件の回答



13. 授業はどのように進められましたか？どんな様子でしたか？

生徒間の交流を深めながらの授業

文法中心。最初は簡単過ぎてつまらなかった。1週間まったく面白くなく、先生に直接いった。

ゲームをしたり、たまにテキストを使った

TEDトークをみて感想を言い合って、その対策を考える。

文法を中心にやった。週1でパソコン授業があった。

文法の授業が大半を占めていた。文法のレベルは比較級など、高校受験レベルのものであったため易しすぎた。1つ上のクラス（レベル5）にいた友人にスピーキングがメインであると聞いたため、同じクラスの友人と1つ上のレベルにもらえるよう先生に「文法は理解しているためにレベルを上げてほしい」と、相談したが、断られた。

教科書の内容に沿った話題を学んでいく形式でした。また、授業では英語を使ったゲームなどを通してクラスメイトと仲良くなることができ、和気藹々とした雰囲気でした。

基本的にペアワークが多かった

教えられていることのレベルがあまり高くなく感じた。立教のdiscussionとかの方がレベル高い

テキストを少し使ったりして、問題を解きながら進めた。その日に習ったことを使ったゲームが多かった。

話すこと・伝えることを中心に、終始にぎやかな雰囲気

アプリで、出てきた絵を見て選択肢から英単語を選んだり、立ってクラスメイトと英語で簡単な定型文を言い合う授業がよい日本でもできる内容のものが多かったかなと思います。現地の学生が学内にあまりいなかったの、交流を持てるように、普通の授業のある日に行きたかったです。

テキストに沿って行われたり、スマホを使った文法および単語のゲームをしたり、授業のテーマにあったすぐろくをして習ったことを実践したりしました。クラスの中が良かったのでほとんどの人が楽しそうに授業を受けていて、和気あいあいとしていました。先生も明るく、良い意味で感情的な先生だったので雰囲気はとても良かったです。

文法を解いてました

文法中心であった

Grammar を中心に学びそれを使ってのspeaking 練習などがあった

映像を使ったり教科書、プリントを使って学習した。

会話中心

ディスカッション

大人数授業

基礎的なことをしました。周りの生徒の授業の受け方に不満を感じました。

ゲームしながら

クラスメイトと会話するトレーニングと文法、動画などを利用したリスニング

雰囲気がいい

14. よいと思った授業内容について教えてください

スピーキングが日本より圧倒的に多い

簡単なプレゼンをしたのは楽しかった

ディクテーション

先生の気分で授業内容が変わることで。

他の生徒とのアクティブラーニング

スピーキングの授業はよいと思った。文法は日本でたくさん学んできたが、スピーキングは行う場面が少なかったため良い経験となった。

クラスの中から2、3人ずつに別れて、チーム形式でゲームをしたため、楽しく学習することができ、学ぶ意欲も高まりました。

1時間くらい、クラスメイト全員と一対一でずっと英語で会話しあうアクティビティ

kahootというアプリを使って簡単な英語のミニゲームみたいなのが楽しいし、覚えがいがあると感じた。

ディクテーション

ゲームやインタビューを通してのクラス間交流

レベルが違うクラスに行き、お互いのことについて質問などを通して英語で会話をしたときは、英語を頭を動かしながら喋っている実感があった。

kahootというスマホを使うゲームは非常に盛り上がって楽しかったです。また、洋楽を聴いて歌詞を聴き取る勉強も、実際の発音を知ることができ、勉強になりました。

スピーキング

スピーキングする機会が多くあった

文法は簡単などころや基礎的なところが多く、学習してあることを2重でやられている感じがした

発音練習や会話練習

スマホを使ったゲーム

ゲーム

他大学との交流

プレゼン発表

歌詞の穴埋め

テーマを決めて会話する授業

スピーキングが多かった

15. 改善してほしいと思った授業内容について教えてください

文法問題は簡単すぎたので、とても退屈だったしあまりにはならなかった。クラスに日本人が多いのも不満だった

ほとんどの授業が簡単過ぎた。最初の1週間人称の区別をやっていて、舐めているのかと思った。また、立教のテイスカッションと違い、たくさん話すことよりも正しい文法で話すことが求められる気がした。頑張っただけ伝えようとしても、文法を訂正され、話す気が失せた

中学生レベルの文法の復習をゲームでしたこと

いい感じの授業で結構好きでした。

特になし

大学ごとに人数を区切ってクラス分けを行っていたため、他校の生徒と明らかなレベルの差があった。レベル2ではbe動詞を行っていたらしいが、友人が配属されて不満をこぼしていた。そのため、大学ごとに分けるのではなく、一定の基準点を設け平等に分けた方が良いのではないかと感じた。

また、レベル4にもクラスが2クラスあったのだが、大学ごとにクラス分けがされたため、立教大学の生徒が1クラスに固まり、10人近くいた。同じ大学の生徒で固まってしまうことを防ぐため、もう一方のクラスと分けた方が良いと感じた。また、クラスにいた高校生とはあきらかなレベルの差があると感じた。

学んでいる内容が薄いと感じました。もう少しspeakingなどの練習をしたかったです。

内容が、既に学習したことが多く、もう少し発展的なことを学習したかったし、スピーキングの時間も長くってほしかった。

もう少し高いレベルの授業を期待した。

ゲームが多すぎたし、内容も簡単すぎるときが多かった

特になし

アプリを使って単語を選んだりするのは日本でもできるし、単語のレベルも低めだったなと思います。

テキストに従ってやる授業とすごろくは、内容が中学生で習ったものばかりで、すでに身につけているものだったので簡単すぎて勉強になりませんでした。

文法が簡単でした

もっとアイエルツ向けの勉強もしてほしかった

もっとspeakingの量を増やして欲しい

初歩的な座学の授業より、もっと会話や実用性のある授業が良かった。

全体的に内容が簡単だった

クラス分け

自己紹介の仕方など

特になし

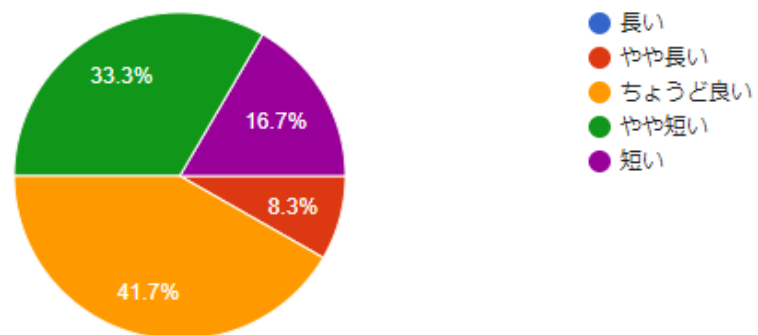
日本人ばかりだった

文法の授業は内容が簡単すぎた

文法の授業の進むスピードが遅かった

16. 研修期間（4週間）についての感想

24 件の回答



17. クラスは一番多い時は（自分を含め）何人いましたか？（クラスが途中で変更になった人は、長く在籍したクラスについて教えてください。18と19の質問についても同様）

19
20人
19人
15
18
20人前後
18
19
18
19
23
20
19人
25
18

19
20
約18
19
20くらい
だいたい20くらい
16くらい
18
16人
18. クラスに立教生は（自分を含め）一番多い時は何人いましたか？
8人
12人
12人
1
2
6
13くらい
13
14
12
6
18
12人
2
6
6
3
最後の1週間1人以外全員立教生だった
14
3
3人
全員
5
10
19. クラスには、立教生の他にどのような国・学校の人が何人参加していましたか？
台湾、中国、韓国
台湾人2人、愛知学院大学5人、和洋女子大1人

台湾人2人、他大学の日本人5人
ブラジル5人 中国2人 日本6人 アルゼンチン1人 台湾1人 来たり来なかったりする学生が多いから正確な人数がわかりません。
ブラジル人、台湾人、中国人、インドネシア人、韓国人、日本人
日本人8人 中国・台湾9人 韓国1人
日本でいうと、愛知学院、和洋女子大学。日本以外の国では、台湾の生徒さんがいました。
台湾人2名 日本のお大学の学生4名
台湾、関西の方
台湾人2人、愛知学院大学生4人、和洋女子大学生1人
愛知、台湾、韓国、中国、高校生（日本）
台湾人が2人
愛知学院4人、和洋女子1人、台湾の学生2人
台湾人、中国人、サウジアラビア人、ブラジル人、韓国人、25人2
台湾、中国、韓国、愛知学院大学、フェリス女学院大学
台湾人 中国人
日本の大学は フェリス 愛知学院 東洋学園 など
名古屋の大学の人たちや千葉の大学の人たち15人くらい
日本人と中国人(台湾)
台湾、愛知学院
愛知学院大学、和洋
愛知学院大学10人と和洋女子大学10人くらい
台湾
台湾人6人ほど、韓国人1人、中国人2人
台湾、愛知学院大学

20. 滞在した家族の名前(姓)を教えてください	21. ホストファミリーの家族構成	22. 現地でのホストファミリーとの連絡手段	23. ホストファミリー宅での時間の過ごし方	24. 滞在した部屋について
Twigg	父と母	メール	基本的に一緒にお出かけはありません。あまり話しかけてくることもない。	普通の1人部屋
Debby	マザー1人	インスタグラムのメッセージ	平日はマザーもお仕事があるため、自分の方が先に家に帰り、夜一緒に過ごした。日曜日は色々なところに連れてってもらえた	日本の子供部屋と同じくらいの部屋にダブルベットと、大きなクローゼット
Seymour	Father, Mother	LINE	平日は夕飯一緒に食べて会話して就寝、土日はたまに山やビーチに連れて行ってもらった	広かった、ダブルベッド、タンス、鏡など
Robinson	mother(67)←ずっといる。 father(72)←水曜、週末に帰ってくる。 son(29)←不定期に帰ってくる。 daughter(不明)←水曜の夕飯を食べにくる。1歳半の娘を連れてくる。その夫が少し日本語を読める。 猫二匹	Facebook Messenger	平日 7時起き。8時に家を出る。5時ごろに帰ってテレビを見るか宿題をするかして6時半ごろの夕飯まで過ごす。ご飯を食べた後は映画を一緒に見るか宿題をするかする。シャワーはタイミングをみて入ります。 週末 朝が遅くなる。遊びに行って6時半ごろに帰宅した後、ご飯を一緒に食べます。	大きなセミダブルベットがひとつ。小さな机と洋服筆筒が1つずつ。
Bell	ホストマザー、日本人留学生	LINE	平日も週末も一緒にご飯を食べたり、テレビを見たりして過ごした。たまにホストマザーの友達に来て一緒に食事をした。	ベッド、間接照明、イス1つ、クローゼット、時計
Coggan	お母さん、お父さん	メッセージ	常にテレビを見ている	とても広くて清潔で快適であった。ぬいぐるみが置いてあってかわいらしい部屋だった。
Gail	ホストマザーのみ	Gmail	平日は学校の図書館に寄って勉強をしたり、学校のジムを利用したり、近くのショッピングセンターに買い物に行ったりしました。	ベッド、小さな机、ランプ
troissi	ホストマザーのみ	特に取らなかった	平日：テレビを見る 週末：どこかに連れていってもらった	机一つ、棚一つ、クローゼットのようなものと、ベッド一つ。おおきなランプもおいてあった。
アンナ	お父さんとお母さん	メール	夕飯だけ毎日ともに食べる	広くてとても快適
Hannagan	父(73歳)、母(61歳)、娘(18歳)	電話は国際電話で料金がかかってしまうため、Facebookのメッセージを使った	平日は学校から帰宅後、自分の部屋でゆっくりして、夕飯を一緒に食べ、その後はテレビを一緒に見るが多かった。 週末も基本昼間は友達と出かけていたので、夕方帰ってきて、平日と同じようなルーティーンだった。	6畳くらいの部屋でベッドと机、クローゼットとタンスが置かれていた
わかりません	父、母、息子(19)	Whatsup	家族と映画、テレビをみた	一人部屋、机、本棚があった

Blaney	父、母、娘、息子、犬	what's upというLINEのようなアプリ	平日は時々買い物しに近くのスーパーに行ったり、ドックランに犬を連れて行ったりしました。休日は遠くまで親戚や祖父母の家にご飯を食べに行ったり。	広くて白い部屋にベッドが二つ並んでいて、トイレもお風呂も部屋についていた。
Arthur family	ホストファーザー、ホストマザー、名城大学の2年生1人(2週間)	電話	平日夕食まで一緒にニュースやミリオネアを観ました。夕食後はほぼ毎日映画をみせてくれました。時にフットボールやラグビーの試合、ホストファミリーが好きなアーティストのライブ映像を観ることもありました。	広さは5畳ほど。ダブルベッドが1つあり、クローゼットに大きな棚が1つ置いてありました。
carroll	母、父、息子、息子、日本人	ライン	息子と遊ぶ	とても広かった
忘れました	父、母	メール	平日：一緒にテレビを見る 休日：友達と過ごしていた	大きなベッド1つ、勉強機があった
Donna	女性1人	Messenger (Facebook)	夕食の時の会話 洗い物を手伝うなど、夜話することが多かった	4か5畳 ベッドとクローゼットのみ
Williamson	ホストマザーとホストファザー	インスタグラムのDM	マザーにドライブに連れて行ってもらったり、ekkaというお祭りに連れて行ってもらった。また学校帰りはマザーとファザーと文化やその日のごはんについてお話ししたり一緒にテレビをみて、その内容について話したりした。	クローゼットやベッドなど
Howard	ホストマザー・ファザー、日本人の留学生(2週間)、中国人の留学生	メール	平日は帰ってまず、その日のことを一通り話してリビングでくつろいでいた。週末は日中必ず出かけに行っていた。	ダブルベッドと、机クローゼット(鏡張り)、小さな棚
Mcgrath	父、母	メール	平日はテレビ 休日は旅行	過ごしやすかった
クリスティー	クリスティーン1人	メール	食事、映画鑑賞	一人部屋
Mcdonald	父母娘、中国人留学生が2人(最初の2週間)、台湾人留学生2人(3週間目から4週間目にかけて)、日本人留学生(3週間目~4週間目にかけて)	メール	最初の日はお祭りに連れて行ってもらった。会話はご飯を食べる時ぐらいで、一緒にテレビを見たりすることができなかった。	広かった。家具は棚とクローゼットと机とベッド。
Hutton	父母姉兄妹	置き手紙	4歳の子と遊ぶ	ちょうどよかった
Davidson	父、母、兄2人	iPhoneのメッセージ	家族全員仕事をしていたので平日の放課後も週末もほとんど友達と出かけていた。たまにドライブに行ったり買い物にいったりした。	かなり広い1人部屋。自分専用のシャワーやトイレや洗面所があった。勉強機、ベッド、大きめのソファがあった。
ハスロック	父、母、息子	LINE	平日、会話 週末、台湾人と出かける	広くて勉強機あり

25. ホームステイ中に起きた問題や困ったこと、その解決方法

特になし

なし

なし

特になし。はじめから躊躇せずに話すことが重要。

1度ホストファミリーの家の鍵を閉めないで外出してしまい怒られた。それ以降は必ず鍵を閉めたか確認するようにした。

なし

なし

洗濯をしてもらったら、色落ちしてかえてきたものもあれば、服が一つ返ってこず、困った。

なし

なし

バスルームの使用時間で話し合うことがあった

自転車に乗っていると、頻繁に鳥に襲われた

ハウスタスタレルギーが出ました。部屋は汚くはなかったのですが、ベッドにほこりがたまっていたのが原因だったと思います。ホストマザーに相談して、娘さんが飲んでた鼻炎の薬を飲んだらかなり症状が緩和しました。また、家に暖房がなかったので朝晩はとても寒かったです。ホストマザーが娘さんのスウェットを貸してくれた上、ホットシーツのようなものをベッドに敷いてくれました。

なし

なし

なし

なし

なし

なし

連絡手段が少ない

なし

なし

なし

なし

26. ホームステイで印象に残ったこと、感想、来年度参加者へのホームステイに関するアドバイスなど

私の家は特に喋ることが多い家庭ではなかったのでもしそういう場合は勉強により打ち込めるのでそっちを意識するようにしました。

好きなものは好き、嫌いなものは嫌いとはっきり言った方がいいと思った。自分も最初からはっきり言っていたため、嫌いなものが出て、苦しみながら食べるということにはなかった

沢山コミュニケーションをとった方がより楽しめると思います。

リスニング力はある程度つけていったほうが楽など。あと、オーストラリアの発音とスラングはある程度知っておくと楽かも。スピーキングは完璧な文法で話すことは求められていないし、自分の知ってる語彙で話せば相手も大方わかってくれる。とにかく楽しんでおしゃべりすることです。

ホストファミリーへは自分からどんどん話しかけるべきだと感じた。

会話をあまりしない家だったため、自らが話せる話題を持って行った方がいい。

事情があり、ホームステイ先を変更したのですが、現地のコーティネーターの方々がとても親切に対応をしてくださったので、何かあったらすぐ相談してみると良いと思います。

私はマンションだったので、夜でもそこまで寒くはなかったが、一軒家にホームステイした子は、とても寒そうだった。寝るときの工夫が必要だと思う。
日常会話は大事
ファザーとマザーと一緒に毎日夜テレビを見たことが印象的。英語の字幕をつけてもらってからは、より理解しやすくなって、一緒に番組を楽しめた。また、洗濯物は4、5日に一回しか洗わないのが普通なので、下着を5日以上は持ってきておいたほうがいい。
家のルールは多少理解できなくても受け入れる
ホームステイは英語しか喋らない環境に行く第一歩にとっても向いていると思いました。寮やホテルだと、食事や家事をするのも一人で、英語も使う必要がなくなってしまうし、何より知らない土地で一人はとても不安だと思います。ホストファミリーは私たちが何をしゃべっても、ちゃんと理解しようとしてくれると思います。YesとNoをある程度はっきり言うことも大事だと思いました。
毎日夕食後に一緒にテレビを観る時間が本当に幸せでした。外食のあとにSuffer's Paradiseにドライブに連れて行ってくれたときに見た夜景もとても印象に残っています。好きな、または嫌いなテレビ番組や映画、生活スタイルも私に合っていて、2人ともいつも親切にしてくれたのでとても楽しかったです。来年参加する方には、行くまでの間にスピーキングよりリスニングの勉強しておくことを強く勧めます。私はもともと苦手だったのではじめの方は本当にひと単語も聴き取れず、ファザーに不快な思いをさせてしまいました。徐々に聴き取れるようになったし、ファミリーも優しくかったので私はなんとかコミュニケーションを取れていましたが、どのホストファミリーもそうだとはいえないのである程度勉強した方が良かったと思います。
伝えたいことを伝えきることが大事だと感じました。
なし
Wifiではなくsimカードを買うべきだと思う
ごはんが多いときはちゃんと言わないと毎回多くなる。
わからないことがあったらちゃんと聞き返すこと
鍵を渡してくれて嬉しかった
映画を見て感想を言うのが楽しかった
とても気を遣う。
思っているより自分の英語が通じなかった
自分の意思をはっきり示すことをためらわないこと。
積極的に会話をした方がいいと思う

27. ポンド大学への通学手段、時間、費用(AUD)	28. 通学方法はどのように確認しましたか？
歩き、20分	ホストが教えてくれた
徒歩10分	ホストマザーと一緒にいった
徒歩、30分、	ホストファミリーが教えてくれた
自転車で20分ほど	到着日に案内してもらった。
徒歩とバスで1時間、交通費は1週間に40ドルくらい	グーグルマップと、ホストマザーと一緒にバス停の場所を確認した。
徒歩で30分又は、バスで10分程度。徒歩で通学していたためバスの料金は不明。	初日にホストが学校まで同行してくれた。
バスを1回乗り継いで、大学へ通学していました。私のホームステイ先が1番遠かったと思うのですが、バスで1時間くらいです。1週間に40ドル、1ヶ月で150ドル程度かかりました。	最初のオリエンテーションで詳しく書かれた地図と時刻表の紙をもらいました。そして、ホストファミリーに最寄りのバス停と目印を教えてもらいました。
トラムとバスをつかって、約30分。毎週\$40チャージしていた。	現地に到着した日に、ホストマザーに連れて行ってもらった。
あるいて30分	グーグルマップ
徒歩とバス、30分、3AUD	ホストファミリーに尋ねた
歩き	現地スタッフが一人一人の大学までの経路をプリントしてくれていたが、実際はグーグルマップを使っていた
自転車	ホストファミリーに聞いた
最初の1週間はバス通学、あとは徒歩。バスのときは40分、徒歩は50分かかりました。バスは片道\$3.31でした。	最初にコーディネーターの方にももらった紙を見てまずは自分でtranslinkを使って調べました。登校初日と2日目までホストマザーがバス停まで付き添ってくれて、降りるバス停の名前を教えてくださいました。
徒歩	ファミリーに尋ねた
バス、徒歩	ホストファミリーに尋ねた
バス 10分程度 1回 \$4以上	グーグルマップを使った ホストと到着した日に一緒にバス停に行った、迷ってしまった場合なども考えて色々聞いた
バス 10分 3ドル	ホストファミリーに教えてもらった
バス、約15分、GOカードを使っていたので詳しく覚えていない	ホストファミリーを仲介している業者の人が最初にそれぞれの通学方法を教えてくれた
バス、30分、片道4ドル	グーグルマップ
バスを乗り継いで1時間ほど。150ドル以上	ホストファミリーが教えてくれた
バスで10分ぐらい。費用は3ドル	ホストファミリーに教えてもらった。
徒歩	ホストファミリーが教えてくれた
バスと徒歩で45分。	初日にホストファミリーが教えてくれた。
歩き、20分	ホストと一緒に歩いてくれた

29. ボンド大学の施設(gym, sports facility, library)を利用した感想

図書館がとても良かった

gymは立教大学よりもみんなが使いやすいと思った。

全て良かった、居心地が良かった

素敵。綺麗な図書館で勉強するのもおすすめです。

どの施設も広々としていてとてもよかった。

gym、libraryを利用したが、とても快適で使いやすかった。

施設はとても整っていて、使い心地が良かったです。図書館とジムを主に使用しました。図書館では学習スペースやパソコンも充実しており、カフェも入っているので、居心地が良かったです。

とてもきれい。特にジムはそこまで混んでいないし、更衣室もきれいだし、冷房もよく効いていたし、一回は利用するべき。

とても良かった

libraryにはカフェと談笑できる場所があって、使いやすかった

セルラジムや体育館などのコートが非常に充実していて、学生証の提示のみで利用できるため使いやすかった

きれいだった

libraryは広く、1階でくつろげるので快適でした。gymも綺麗でトレーニングをしている現地の学生がとても格好良かったです。

快適

閉まっている施設が多かった

gymは日本のものとは比べものにならないほど充実していた

ライブラリーは充実していた。

図書館は割と小さかったが、カフェが併設されてよかった。

ジムも一通りの器具が揃ってよかったと思う。

していない

ジムがよかった

ジムがとてもきれいで感動した。

使いやすかった

ジムを無料で利用できたので、朝や放課後に通っていた。一人でも全然いける雰囲気。

トイレが汚かった

30. ボンド大学の学生との交流行事(Afternoon tea with Bond University students)の感想

大学生との交流は喫煙所でしかなかった

全くなかった。ボンド大学のテスト期間に留学が始まり、ボンド大学の休暇期間と重なったためか学生自体が少なかった。また、楽しみにしていたfree BBQも休暇期間のため開催されず非常に残念だった

もっと多くあれば良いと思った

面白い学生にあって、その後も仲良くしてもらった。ケーキが甘い。

ゴールドコーストについてや、ボンド大学での学習の話などを聞けてとても楽しかった。

ボンド大学の学生と交流できる機会がほぼ無かったのが不満だった。アフタヌーンティーでは、立教大学生約20人に対してボンド大学学生は4人しかいなかったために少ししか会話ができなかった。また、私たちのテーブルに来た学生は無口の学生であったため、会話が弾まなかった。

交流行事と言う割にはボンド大学の学生に対しての立教生の割合は1:5くらいでした。

学生と交流できるといっても、30人近くの日本人に対して、向こうは多くても5人とかだったので、やる意味をあまり感じなかった。
交流が短い
英語で楽しく会話できてよかったけど、1人のポンド大学生としか話せなかったのもっと話したかった。
テスト期間とその後の長期休みとかぶっていたためなかった
あまり交流する機会がなかった
途中から私のテーブルに来た学生がシャイな方であまり会話が膨らませられなかったのが残念でした。同じテーブルの立教生も自分たちで盛り上がりすぎてしまっていて、全員で英語で会話、というのはできませんでした。
食事がうまかった
特になかった
なし
英語で話す機会が多くあったので良かった。
めちゃくちゃ喋るスピードが早くて聞き取るのが大変だった。
よかった
大学の学生の交流はほぼなかったアフタヌーンティーでは少し話した
現地の人があまりにいなくて残念だった。
グローバルだなと思った
思ったより学生の数は少なかったが、全員に話すチャンスくれたので良かった。
優しく話聞いてくれた
31. Excursion 1(Jellurgal Indigenous Cultural Centre + Currumbin Wildlife Sanctuary)の感想
自然を感じた
コアラを抱っこでき、写真までついてきて貴重な経験ができた。
ガイドが外国人でリスニングが出来ないことが多くあった
アホリンニの説明の人のスピードがはやすぎてほとんど何いってるかわかんなかった。
currumbinのコアラが可愛かった。
Cultural Centreはガイドの人が話すのが早くて聞き取るのが難しかった。Currumbinはオーストラリアならではの動物をたくさん見ることができた。
とてもよかった。
オーストラリアらしい体験を経験することができました。Currumbinではコアラを抱っこすることができたり、カンガルーに餌をあげたりすることができます。
オーストラリアの自然を存分に堪能できて、とてもいい経験になった。
楽しかった
身内の不幸による一時帰国のため、参加できませんでした。
ゴールドコースト近郊の観光となると、テーマパークしか基本ないので、落ち着いて文化に触れ、景色を楽しむいい時間だった。
コアラが大きくて、少し臭かったけど、とても面白かった
ほとんど英語を聞き取れなかったので説明が理解できなかったのが残念でした。Currumbinではほとんどの動物がいなくて寝ているかで見られませんでした。
コアラが可愛かった
コアラを抱くことができてよかった
1日中遊び回れて楽しかった

コアラを抱っこできてオーストラリアならではの動物にも触れられて良かった。
Jellurgal Indigenous Cultural Centreでは、ガイドさんのお話が早くてよく分からなかった。corrumbin はスムーズに入園することが出来て良かったと思う。
行っていない
コアラが可愛かった
コアラを抱っこ出来て嬉しかった。 最高の経験になった。
コアラが可愛かった
とても楽しかった。英語の練習もできた。
よかった
32. Excursion 2 (UGG Factory Tour + Sky Point)の感想
よかった
UGGではお土産までいただき、ブーツができるまでの工程が見えた。スカイポイントはゴールドコースト一帯が見渡せて非常に綺麗だった
楽しかった、授業後だったので少し疲れた
UGG tour一瞬で終わった。見ていて楽しかったです。
sky point 天気も良くいい景色を楽しめました。
Sky Pointからの景色はとても素晴らしかったので行けてよかった。
とてもよかった。
2つともとても楽しかったです。
UGGでは、つくられたものをすぐに買うことが出来るし、安いから、このツアーは良かった。sky pointに関しては、きれいではあったけれど、少し滞在時間が長すぎたと思う。多くの時間を取られても、することがない。
楽しかった
UGGの方がとても気さくでフレンドリーで楽しかった。Sky Pointはゴールドコーストの海を一望できてとても綺麗だった。
ゴールドコースト近郊の観光となると、テーマパークしか基本ないので、落ち着いて文化に触れ、景色を楽しむいい時間だった。
Sky Pointはとてもきれいで高かった。夜にはナイトマーケットがやっていた。
天気が良く景色が綺麗でした。
海岸が美しかった
景色が絶景であった
放課後にサクッといく感じでとっても良かった
スカイポイントは景色がすごくよかった。
楽しかった。
良かった
オーストラリアのブランドの工場見学はあまり出来ないのが楽しかった
スカイポイントからの景色は本当に素敵だった。海がきれいでとても良かった。
景色を一望できて良かった
とても楽しかった。
想像と違った

33. Excursion 3 (Mount Tamborine)の感想

よかった

自由時間がもっと欲しいと思ったが熱帯雨林のきれいな景色が見れてよかった

ガイドが日本人で説明がわかりやすかった、とても楽しかった

sky walkで森の中を歩くのは日本にはないいろんな木が見れた。

いろんな商店が並んでいて楽しめた。

景色がとても素晴らしかった。お土産売り場も様々なお店があって楽しかった。

とてもよかった。3回のお出かけは、知らなかった観光名称に行くことができ、立教大学の学生との交流できる場面でもあるために良い機会であると思う。

景色が綺麗でした。山登りらしいことはしていません。お土産やさんが充実していました。

少し降りたところで、雑貨屋がたくさん並んでいるところがあって、そこでショッピングを楽しめたが、もう少し時間がほしかった。

まあまあ

大自然に触れることができ楽しかったけど少し長くも感じた。

ゴールドコースト近郊の観光となると、テーマパークしか基本ないので、落ち着いて文化に触れ、景色を楽しむいい時間だった。

お土産屋やそのほかのお店がたくさんあって楽しかった

景色がとても綺麗で、食べ物も美味しかったです。sky walkは鉄骨がかなり揺れたので高所恐怖症の人にはかなり厳しいと思います。その後のHarbor townで良い買い物できて満足です。

美しかった

もっと滞在したかった

景色がとっても綺麗だった

自然に触れられて良かった。お店も多くありお土産も買えた。

景色が綺麗だった。高くて、地面が見えるような所を歩いたので、高所恐怖症の子はちょっと大変そうだった。

行っていない

景色がとても綺麗だった

ガイドさんがいい人でした。

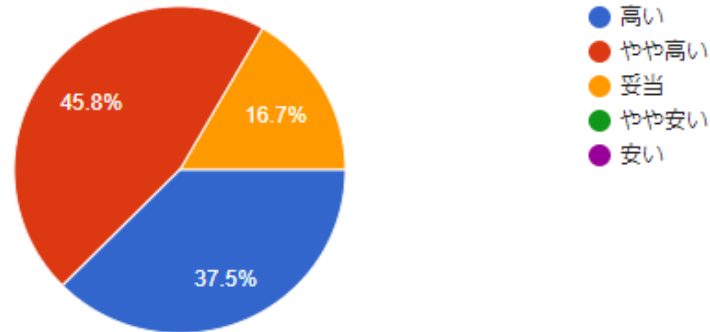
怖かった

なぜかこの時だけ日本人のガイドの人がいたので、英語の練習があまりできなかったが、とても楽しかった。

綺麗だった

3. 研修全体の費用について

24 件の回答



35. 研修中の食費に (オーストラリアドルで) 大体いくら使いましたか？	36. 食事は、どのような場所で何を食べましたか？	37. 航空券、プログラム費用、保険、食費以外に(オーストラリアドルで) 大体いくら使いましたか？	38. 上記は何の費用でしたか？具体的に書いてください。
2万円以上4万円以内	朝は家、昼は自分で作ったサンドイッチ又は学内のご飯、夜は基本的に家	服を買うために2万円、AirPodsの2万円	服、イヤホン
400ドルくらい	朝食家、昼 大学のカフェで持参したパンやフルーツ、夕食 マザーのご飯	950ドルくらい	お土産、観光、昼食、お菓子
150	平日は基本三食作ってもらっていた。休日はカフェに入りました。	400	交通費とお土産代。ブリスベンまでが結構高い。ちょっとした外出でバスを使うとかなり持っていかれる。
40	朝食は家でシリアル、ヨーグルト、フルーツなど 昼食は学校の食堂や自分で家で作ったサンドイッチ 夕食は家でホストマザーの作った夕食	600	交通費、お土産代、テーマパークやイベントの入場料、服代など
200ドル弱	朝食、夕食は家で食べた。昼食は主に学校で食べた。	1200ドル	お土産代、食費、交通費、入場料など
1000ドル越え程度	朝食はシリアル。昼食は自分で作ったものを学校に持って行っていました。夕食はホストマザーが作ってくれます。	600ドルくらい	お土産代、交通費、

15	朝食と夕食はホームステイ先で、昼食は大学近くのカフェに行ったり、家から持ってきたものを学校で食べたり、日によってさまざま	5万円	お土産代、交通費、
100から200	朝:家 パン 昼:学校 サンドウィッチ 夜:家 ホストマザーのごはん	200	お土産、交通費、洋服、友達との交際費
200	朝食と夕食は家で、昼食は大学や遊びに行っている場所で食べた。大学の学食は高かったので、サンドイッチを作って持って行っていた。	400	お土産代 交通費 入場料
250	朝はホストファミリー宅で、トースト、ヨーグルト、フルーツなど 昼は大学内のレストランでハンバーガーなど、もしくは事前を買ってきたパンなど 夜はホストファミリー宅で、マッシュポテト、タコス、パスタ、ステーキ、ソーセージなど	950	服、ブランド品、お土産など
300	朝・夜は基本家、昼食は大学内レストランや外食、	1000	お土産、施設入場料、生活用品など
80~90	朝食：家でトースト2枚、休日はサラダとオムレツ付き	800	交通費、お土産代、テーマパークの入場料、洋服代、薬代
20000	マーケットなどで肉	50000	服、交通費、
100	朝：家 昼：大学、ショッピングセンター 夜：家	300	お土産代+服、バッグなど
200	朝食 夕食はホストと 昼食はお弁当を自分で作って持っていった たまに学校のカフェでハンバーガーを食べた	400	交通費や外食代
400ドル	朝食と夕食はホストファミリーの家で、昼食は家からサンドウィッチを持って行って食べたり、学校近くのカフェに行って食べた	800ドル	食費、洋服代、お土産代
250	朝はホストファミリーの家で毎朝ファザーがフルーツを切ってくれて、そのあとにエッグベネディクトや手のこった朝ごはんをつくってくれた。 昼は友達と大学のカフェに行ったりショッピングセンターのごはんを食べに行ったりした。 夜はホストファミリーの家でマザーやファザーが作ったパスタやお肉など食べた。2.3回外食して美味しいごはんを食べた。	800	お土産や服、化粧品

覚えていない	朝食は食パン、フルーツヨーグルトをセルフで食べる ことが多かった。ホストマザーがいる日はマザーが 作ってくれた。 昼食はホストマザーが作ってくれたサンドウィッチと フルーツお菓子。 夕食は毎日違うものが出てきた。簡素な食事の家庭が 多いと聞いていたが、料理を作るのが好きなご家庭 だったらしくとても助かった。	覚えていない。	お土産代、衣服代、交通費、観光施設の入場料
100ドル	朝食 家でヨーグルト 昼 ショッピングモール 夜 ホストファミリーとごはん	500ドル	お土産代
200ドルほど	学校、ショッピングモール	200ドル	お土産など
50000ドルぐらい？	朝はホストファミリーに作ってもらったホットサンド など。昼は大学内で学食や、スーパーで買ったパン。 夜はホストファミリーに作ってもらったご飯。	150000ドル	お土産代、遊び代
2万	コンビニ、レストラン、バル	5万	お土産 服
覚えていない	朝はセルフ。昼はサンドイッチを作ったりコンビニで 買ったり、友達と出かけたり。夜は毎日ホストファミ リリーが作ってくれたディナー。	1000ドルくらい	お土産、ショッピング
10	朝、家 昼、食堂 夜、ホームステイ先	500ドル	お土産代、ご飯代、移動費

39. 日本から持参した電化製品を教えてください	40. 持参すればよかったと思ったもの(電化製品、その他のもの)	41. 持参したが不要だと思ったもの(電化製品、その他のもの)
スマホ、パソコン、変換アダプター、辞書	なし	ドライヤーは家にセットされてた
iPhone、ドライヤー、変圧器、電子辞書、バッテリー	なし	なし
スマートフォン、ノートパソコン、変換アダプター、電子辞書	英語の教材	ノートパソコン
海外対応用のドライヤーとヘアアイロン、携帯の充電器、電子辞書	なし	なし
スマートフォン、変換アダプター	なし	なし
スマートフォン、ドライヤー、変換アダプター、アイロン、充電器、ノートパソコン	特になし	ノートパソコン
スマートフォン、ドライヤー、変圧器、電子辞書、ちいさなランプ	なし	なし
携帯電話、ヘアアイロン、変換アダプター	なし	ヘアドライヤー
スマートフォン、ヘアドライヤー、ヘアアイロン、変換アダプター	変換アダプターを2個持っていけばよかった	なし
スマホ、変換アダプター、ヘアアイロン、充電器、カメラ	なし	バスタオル、ハンガー
スマートフォン、ノートパソコン、ドライヤー、変換アダプター、変圧器	なし	なし
iPhone、ドライヤー、変換アダプター2つ	温かい部屋着、箱ティッシュ	バスタオル
ドライヤー、スマホ、パソコン	なし	なし
スマートフォン、ドライヤー、変換アダプター、バッテリー	なし	なし
スマートフォン ノート型パソコン 変換アダプタ ヘアアイロン	なし	なし
スマホ、ヘアアイロン、シェーバー、変換アダプター	ヘアドライヤー	なし
携帯電話、変換アダプター	なし	なし
ドライヤー(持っていったが用意されていた)、変換アダプタ	なし	ドライヤー、用意されていたので
iPhone、パソコン、変換アダプター	なし	パソコン
ドライヤー	なし	ドライヤー
スマホ、ノートパソコン、変換アダプター、ヘアアイロン	なし	現地のガイドブック
スマホ 充電器 ドライヤー 変換アダプタ	なし	なし
スマホ、充電器、ヘアアイロン、ドライヤー、変換アダプタ、パソコン	なし	パソコン
スマートフォン	なし	なし

42. レンタルWi-Fiを使用した感想	43. 日本の家族、友人との連絡手段
とてもひどかった、不良品だった。	ライン
急に0に戻ったり、GBが増えたりした。	LINE
値段高い。simカードを使うオプションを用意してほしい。	LINE
充電器が使用できなかった。	LINE
GB表示の不具合があった。	LINE
表示がおかしかったり、不具合が多くあった。	LINE
時々不安定になります。また、しばしば0GBに戻ってしまったため、使い心地としては普通でした。	LINEを使っていました。
不具合が多く、留学中の不安の原因になった。	LINE
たまにうまく機能しないことがあった	LINE、INSTAGRAM
繋がらない日があったり、合計のギガ数が表示されなかったりしたため、レンタルWi-Fiは必要だと思うか、性能に関してはもっといいやつが良かった	ライン、インスタ
何度か0GBに戻ってしまったので、自分がどれくらい使ったのか、よくわからなかった。接続は良かった。	LINE、Instagram
家のWi-fiを自由に使えなかったため助かった	LINE
満足です。	LINE
良かったです。	ライン
もっとギガ数を増やしてほしい	LINE
ギガ数が限られており、不便だった。少なからずストレスがかかる生活の中で携帯を自由に使えないのは嫌だった。	LINE
よかった	LINE
たまにおかしくなったりしてWi-Fiがなければ困る時もあるのでもう少しきちんと欲したい	LINE
よくデータがリセットされた。	LINE
使いづらかった	LINE
良い	LINE
便利だった	LINE
不備を無くして欲しい	スカイプ
周りに不具合が起きた人がたくさんいた。自分は学校とホストファミリーのWiFiを使っていてほとんどレンタルを使わなかった。	LINE、インスタ
使用量が分からなくなるなど不便な点があった	LINE

44. 自由時間(放課後、週末など)について

授業だけではなく図書館での勉強がもっとも身のためになった。一ヶ月英語に打ち込める機会はなかなかないため。

ショッピングやジム、バスケットなどをした

日によってかなり違うが何も無い放課後は近くのショッピングセンターに行ったりビーチに行きました。何回行っても飽きないし、とても綺麗。

週末はブリスベンに行った。

最終日にgold coast showに行った。地元のイベントに行くのもあり。

放課後や週末は観光や散歩

放課後は、図書館で勉強するか友人と近くのショッピングセンターを訪れた。週末は観光名所を訪れた。

近くのショッピングモールへ買い物に行ったり、ジムや図書館を利用したり、ビーチへ遊びに行ったり、ブリスベンまで行ったりしました。

大きなショッピングモールに行ったり、いろんなビーチに行った。週末はテーマパークに遊びに行ったり、マーケットに行ったり、朝から活動することが多かった。

週末はほとんど友達と遊びに行った、放課後はジムに行ったり、勉強したりした。

ほとんど毎日ビーチやショッピングセンターに遊びに行っていた。ジムにも行った

大型ショッピングセンターやビーチに遊びに行くことが多かった。

学校で友達と談笑する日も多かった。

ツアー、市街観光、ショッピングなど

友人とショッピングセンターや海に行ったり、ジムに行ったり、図書館で話したりしました。図書館で勉強することもありました。

勉強

友達と過ごした

ترامやバスにのり、ビーチや公園、ショッピングセンターに行った

図書館での勉強もとても捗った

少し遠いショッピングモールへ行ったり、日曜に友達とアミューズメントパークへ行ったり

友達とビーチに行ったらショッピングセンターに行った。

また、ホストファミリーとお出かけもした。

ショッピングモールに行く。図書館で勉強する。

Sydney、Melbourneへの旅行

海やショッピングモールなどに行く

現地の大型ショッピングセンターに行ったり、ナイトマーケットに行ったり、海に行ったりした。

ショッピング

ショッピングセンターに行ったりビーチやカフェに行った

台湾人と遊んだ

45. 危機管理(研修中、危険な目に遭ったこと、避けたほうがよいと思った地域や時間帯など)

なし

なし

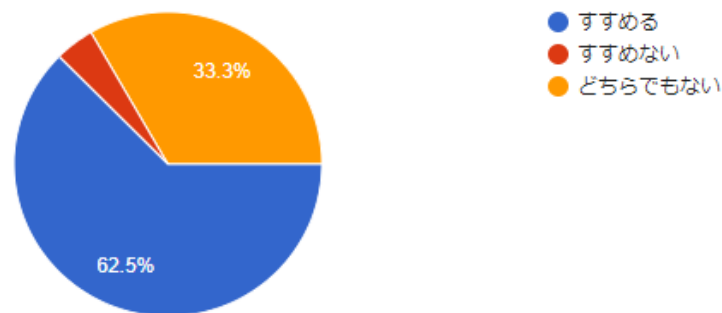
自転車のヘルメットが義務化されているのにライトが義務じゃないから夜に歩いていると自転車が前から来るのに気づきづらい。同じ理由であまり遅くになると自転車を乗れないから放課後友達とどこかに行く時には大学に戻るバスの時刻を調べて行動することを心がけた。

朝、登校中ヘルメットに鳥が後ろから突っ込んでくる。3日間続けて襲われた。

夕方はずぐ暗くなるので気を付けたほうがよい。
夜は街灯が少なかったために一人で出歩くには怖いと感じた。しかし、夜に出歩くこともあったが、危険を感じることは特になかった。
あまり無いですが、道端で言い合いをしている人が居て、怖かったです。あまり見ないようにしていれば大丈夫だと思います。
トラムを待っていたら、いきなり韓国人に話しかけられた。トラムも同じところに乗り込もうとしてこられたので、一本見送った。
日が暮れるのが早いので夜8時くらいの外出は危ない
サーファーズパラダイスは夜酔っ払っている人が多く、警察が捉えている瞬間を見たため、女性1人や観光客だけで行くのはやめたほうがいいと思った
自分は被害がなかったが、ホストファミリーが夜は危険だから一人で歩かないほうがいいと言っていた。
頭にバンダナを巻いていたとき、夜道で知らない人に声をかけられた
ホストファミリーの娘がナイトクラブでドリンクを置いたまま席を離れてしまい、変な薬を入れられたそうです。
深夜、コウモリが怖かったです
夜は一人で歩かないほうが良い
なし
鳥に襲われるので、気を付けてください
なし
特に思いつかない
特になし
夜に出歩くこと
夜はどこでも危険だと思う
夜に道に迷いそうになった
夜に1人でトラムに乗ったが、いろいろな人がいたので少し怖かったが、特に何もなかった。
特になし

15. 他の学生に、本プログラムへの参加をすすめますか？

24 件の回答



47. 上記の回答(「すすめる」「すすめない」「どちらでもない」)の理由を書いてください。

目的にもよりますが私は勉強のために行きました。アイエルツやTOEFLを考えている方にはとても良いと思います

ホストファミリーとの出会いや英語での会話、ゴールドコーストの自然、天気は最高だったが、ボンド大学の勉強で英語が向上したとは言えないから
お金が高い。けどそれ以上の体験ができる、と思う。ただあまり地元の学生と話す機会がなかったのが残念。

毎日充実していたが、正課外のため単位はもらえないから

8月のオーストラリアは気候も過ごしやすく、ゴールドコーストは平穏な都市である。また、本大学の設備はとても良かった。英語学習(英会話やリスニング)をするためには少し物足りない環境であるかもしれないが、文化学習や日本と違った雰囲気に触れることのできるという面においてはとても良
オーストラリアの国の雰囲気を味わいたいのなら、1ヶ月は妥当だと思う。しかし、満喫するにはとても短く、英語や現地の文化などを深く学びたいと
思っているのなら、もっと長期で留学したほうが良いと思う。

一回留学、ホームステイを経験しているひには、物足りないと感じると思うが、初めての海外研修の人にとっては、いいきっかけ、体験になると思っ
たから。

留学とはどういう感じかをつかむことができたから

楽しい経験はできたが、授業で英語力が上がるかは微妙だと思う。ただ、ホームステイは確実に英語力が上がるし、現地のリアルな生活を体験できるか
らいいと思う。また、他のプログラムに比べて期間が少し長く、料金も少し安いからいいと思う

ホームステイ先を私もみんなも気に入っていたし、人々もフレンドリーで気候もちょうど良いため。

母国語の通じない人とも英語を通してコミュニケーションが取れ、友達も増えるという点で英語をつかう楽しさ、意欲が増した

オーストラリアは気候がさわやかで景色もとても綺麗です。比較的安全な土地です。大学の先生たちもみんな明るくて学生に同き合ってくれます。生活
スタイルも穏やかで、ストレスを感じる事が少なかったです。

楽しかったから。

日本人ばかりであったため

他大学やほかの国の人と仲良くなることで、英語を積極的に使え、視野が広がる

オーストラリアへ過ごしやすい時期に行くことができ、ホームステイもできる場所は良かったけれど、大学で行われる授業のレベルが低く、クラスは
ほぼ日本人しかいないです。

ゴールドコーストはすごくいい場所で私にとって良い出会いがありかけがえのない場所で、素敵な時間を過ごせたから。

大学もものすごく広くて景色がよかった。あと気候がとても過ごしやすい。

ホストファミリーがよかった。

単位が貰えないため

とくになし

治安が良い

英語を学ぶのにとても良い環境だから。

住みやすい空間でゆっくり自分と向き合える

48. 来年度参加者へのアドバイス

何をやるかによりますが勉強したいのであれば心を鬼にして遊びすぎない方が良いです。私は誰よりも勉強して、誰よりも英語力を伸ばした自信があり
ます。

オーストラリアの人々がとても親切なので英語に自信がなくても自分から話しかけるとより楽しめると思います。

4週間、過ごしている時には長いと感じるかもしれないが終わってみるとかなり短い。事前にどこに行きたいとか、余った時間はどの勉強をしようとか考えつつ過ごすとう。英語の授業の時は発言していったほうが絶対にとく。率先して発言していくと他の学生とも仲良くなれる、ような気がする。たとえ自分がクラスの底辺にいても英語を学んでいる人同士だからお互いに完璧ではないことは自明だし、先生も完璧な英語を話すことは求めないから伝えようとする事とその言いたいことをいかに簡単な言葉で伝えることができるか。(授業中で間違えた文法で話すとその時にやんわり直されます。)個人的には大学の英語の授業でやったことが何回か役に立ったから、もし2年生以降にこのプログラムに参加するようであったら、参加する前には定期的に英語に触れる機会を設けると授業にもついていきやすくなるんじゃないかなと思う。

研修前に英語を勉強しておくこと

o型プラグを忘れた友人がいた。これは必須。クラスはできるだけ上のクラスを志願するとよい。せっかく訪れるのだから、もったいない。周りのレベルが高いと相互作用で自らのモチベーションも上がる。

日本からはある程度日本食を持ってくると良いと思います。しかし、ショッピングモールなどに日本食のお店なども揃ってます。

一か月間は秒で過ぎるので、何をいつするのか、やりたいことを明確にしてから行った方が、より有意義な時間を過ごせると思う。

これはあくまで大学のプログラムなので本気で英語を学びたい人にはお勧めはできない

オーストラリアにきて2週間目くらいで1番日本食食べたいからチンゴ飯などは持ってくるのを勧める

大学では日本人が多いため、日本語を話す機会がどうしても多くなってしまふかもしれない。そのため、ホームステイ先でたくさん英語を話すと良いと思う。シャワーが固定されて洗いつらかったり、5分以内で入らなければならなかったりするので、気をつけたほうが良い。現地のティッシュが私はあまり合わなかったの、多めに持っていてもいいかもしれない。

同じ立教生との交流もいいが、できるだけ海外の人も交えて英語を使うように授業中も放課後もすごすといいとおもう

変換アダプターは2つ持っていた方がよりよいと思います。1つは携帯の充電に使う、もうひとつはWi-Fiの充電に使う、ということが何度もあったからです。過ごし方は、友人と出かけてその土地を十分に楽しむのが思い出に残ってよいと思います。家にいる間はホストファミリーにどんなくだらないことでも、オチがなくても、自分の話ではなくても、とにかく話すことが大事だと思います。私はファーザーにもマザーにも悩み相談をしました。2人とも年配の方だったので人生経験が豊富で色々なことを教えてくれました。英語のアドバイスが心に響いて、今でも覚えています。解答が聞き取れないかも心配するかもしれませんが、話すことが練習になると思います。

レベルの高いクラスに行くべき

自分から積極的にはなしかけるべき

変換アダプターを持っていかないと、充電器などを持っていても使えない

英語しかない環境は日本では体験できないので、恥ずかしがらず積極的に自分から話して、充実した4週間で過ごしてください！

ホストファミリーにお土産を渡したらものすごく喜んでくれたのでお土産は持っていくべき。

行くならなるべく上のクラスに入った方がよい。

日本人と離れて行動すること

たくさんホストファミリーと話す

食べ物ばかり食べて太らないように！

勉強してから行くべき

なんでも起こりうる。適応能力が一番大切。

カード払いが多いためそこまで現金は必要ない

49. 英語力について

とても伸びました。スムーズに話せるし聞き取れるようになりました。

ライティングやリーディングは殆どやらなかった。リスニングとスピーキングが少し向上したと思う。
自分より周りができるクラスに在籍したこともあって、かなり英語力は引き上げられた。特にスピーキングに関して言うと、話すことに対する不安は少なくなったし、自分の言いたいこともすんなり出てくるようになった。聞くほうは学生がいろんな国から来ているだけに難しい時もあった。ライティングは授業中に急に求められることがあったから簡単なことは少しできたほうが楽に思える。リーディングも場合によっては知らない単語出まくりだけど、その時に聞くととちゃんと教えてくれます。
リスニング力は少しあがったかなと思う。
リスニング力は上がったように感じる。
ショッピングセンターにいる店員さんの話などが少し聞きなれました。
基本、夜はずっとテレビをみていたので、リスニング力は一か月前よりも格段に上がった。
英語を英語のまま理解できるようになったのが自分の中で一番大きい
英語を聞くことや、注文したりすることは不便なくできるようになる
英語を聞いて話すことに対して、適応能力は少しついたと思う。また、かっちりとした文章ではなく、ラフな文や言葉も少し学べた。
話す力が以前よりついた実感はある
初日は全く聴き取れませんでしたでしたが2日目から徐々に聴けるようになりました。マザーやファーザーがニュースを見てどういう言葉を使って反応しているのかを知ることができるなど、勉強では得られない知識も得られました。また、ある映画を2回見たのですが、自分でもびっくりするくらい2回目にセリフを聴き取れるようになっていたので映画を字幕なしで何度もみるのはかなりよい勉強法になると思いました。
やっていくうちに英語力が上がる
特にスピーキングとリスニング力が向上した気がする
英語を聞きとることに慣れておいた方がいい
リスニング力はとても高まった。スピーキングは、単語を知っていれば大体の意味が通じるのだと知った
リスニング力がものすごくあがった。
最初はオーストラリア訛りなどを聞き取るのが難しかったが段々と慣れていった。
やや向上した
変化はあまりない
英語をある程度勉強してて、知識があっても使うのはまた別のことだと実感した。留学後に海外へ行った時に英語を話す機会があり、英語で話したことが伝わって嬉しかった。少しは上達したと思う。だが、1ヶ月ではぜんぜん話せるようにはならない。
聞くことについては慣れていった
リスニングの能力が明らかに良くなった。
最低限の会話をできるようになった
50. 研修を通じて発見したこと、学んだこと、自分が成長したと思う点など
私はリーダーでした。このリーダーシップ性また積極性はさらに磨きがかかりました。そして遊びすぎずしっかり勉強をこなした一貫性は誰にも負けない自信があります。これは自分のプラスポイントが伸びたと思います。
自然豊かな環境で1か月も過ごせたのでリラックスしながら規則正しい生活ができた。親切な人が多くて感謝の気持ちがいよいよ深まった。ファミリーと出会ったことで英語のモチベーションも上がった。
英語を話す勇氣。度胸がつけました。
英語を英語で学ぶ楽しさを実感できた。またオーストラリアの人は日本人のように人の目を気にしすぎることがなく本当に目立たないと感じとても過ごしやすかった。世界の人々と接するときは積極性が重要であると思った。

空き時間が多くあるために英語の参考書を持っていくと良い。また、現地で本やDVDを購入するのも新鮮である。英語に対する向上心がさらに芽生えた。他国での長期滞在への魅力を感じた。

朝から少し歩いて学校に行ったり、放課後は図書館で勉強をしたりして、有意義な日々を過ごせました。また、自分から話す姿勢をつくっていかないと、なかなかスピーキング力は身につかないということが分かった。

勉強に対する意識が上がった、自分の英語力を知れた気がする。

英語力が足りなくて思うように伝わらないこともあったが、ホストファミリーは理解しようとしてくれるから、頑張って伝えればなんとかなると思った。緊張せずに積極的に話しかけてコミュニケーションをとることが重要だと思った。

自分でなんとかしようとする力が身についた。英語にずっと自身がなかったし、実際に流暢ではなかったが、そんな自分でも生活できることがわかった。

異文化交流の楽しさを実感した

たくさんのことを学んだので全ては書けませんが、1番大きかった成長は英語よりも、自分がやりたい自分でいていいのだと思えるようになったことです。向こうの暮らしでは毎日新しい出会いがありました。最初は少し内にこもっていましたが、心を開いて自分を出していかないと過ごせない場所であると感じたし、何よりもったいなささを感じ始めて、自分を隠さず色々な人と何でも良いから話すようにしました。日本にいた頃は下ばかり見て人目を気にして歩いていましたが、向こうではいつも前を向いてすれ違う人の顔を見ることができるようになっていました。ファーザーに悩み相談をした際にも自信を持つことがとにかく大切だと言われ、今でもその言葉のおかげで、どんな自分でも大切な自分なのだと感じて過ごすことができます。

もっと英語圏の人と喋りたい

異国の文化について身をもって体感することができた

言語ひとつ取っても自由がきかない場所で生活できたことで自信が持てた

自分が意外と単語を知らないのだと実感した。はじめは不安が多かったけれど、自分が話したり感情をオーバーに表現するとホストファミリーも喜んでくれた。一人きりで1ヶ月過ごしたことがなかったので、そこもいい経験になったと思います。

自分から挑戦することにためらいがなくなり、英語で話すことにしても積極的に話せるようになった。

割となあなあで流してしまうタイプだったが、今回の留学ではしっかりとわからないことがあったら聞き返したりすることができたと思う。

1人で行動する力が成長した

親の元を離れても生活出来る

自分で大事なことを判断できるようになった。

コミュニケーションを取ろうとする姿勢が大切だと思った

様々な国の友達ができ、自分の視野が広がった。

多少話せるようになった